

第136回春期大会 2019年5月10日(金)～13日(月) 富山国際会議場

第135回より大会3日制を採用し、金曜に表彰式、軽金属学会賞受賞講演、市民フォーラムを開催し、土曜、日曜は講演、ポスターセッションの充実を図ります。また、講演大会の国際化の一環としてポスターセッションには英語ポスター発表枠を設け、優秀英語ポスター発表表彰を行います。講演概要集はカラーデジタル版のダウンロード配布とします。

主催 一般社団法人軽金属学会

後援 公益財団法人軽金属奨学会

協賛 日本アルミニウム協会、日本マグネシウム協会、日本チタン協会、日本塑性加工学会、日本 casting 工学会、軽金属溶接協会、日本金属学会、日本鉄鋼協会、日本材料学会、日本機械学会、日本ダイカスト協会、軽金属製品協会、自動車技術会、日本顕微鏡学会、溶接学会、粉体粉末冶金協会、資源・素材学会
日本バイオマテリアル学会（依頼中）

交通 JR 富山駅から徒歩約15分

バス：「城址公園前」（富山駅から約5分）下車徒歩3分

市内電車：「国際会議場前」（富山駅から約7分）下車

定時総会・表彰式 10日(金)

軽金属学会賞、軽金属学会功労賞、軽金属功績賞

軽金属学会賞受賞講演 10日(金)

市民フォーラム 10日(金)

「越中人のこころと葉」元 富山県 [立山博物館] 館長 米原 寛 氏

研究発表講演会 11日(土)、12日(日)

テーマセッション1 「難燃性マグネシウム合金展伸部材創製のための最新技術開発8」

テーマセッション2 「アルミニウム合金の熱処理に関連した最近の原子空孔・溶質クラスタ・GPゾーンおよび時効析出研究とその検出方法3」

ポスターセッション 11日(土)

軽金属功績賞受賞講演 11日(土)、12日(日)（一般講演セッション内で実施）

男女共同参画セッション 11日(土)

大学・企業・学会での男女共同参画取り組み事例発表

企業招待講演セッション・軽金属企業研究会 11日(土)

北陸地区企業テーマセッション（予定）

機器・カタログ展示 11日(土)、12日(日)

懇親会 11日(土) ANAクラウンプラザホテル富山（〒930-0084 富山県富山市大手町2-3 Tel: 076-495-1111（代））

大会会場に隣接

見学会 13日(月)

第136回春期大会 参加申込

大会参加費（消費税込、講演会参加申込の方には講演概要集のカラーデジタル版を配布します。冊子版（モノクロ）希望者は別途、購入してください）

	正会員	学生会員	非会員
予約	6,000円	3,000円	10,000円
当日	7,000円	4,000円	10,000円

（軽金属学会維持委員会社社員、協賛学協会個人会員の方は会員扱い）

- ・参加予約申込の会員は、会員マイページより大会1か月前からカラーデジタル版概要集を無期限でダウンロード可能です。維持会員、協賛学協会、非会員の参加者にはID、パスワードを発行し、HPダウンロードサイトから入手可能とします。ただし、HPサイトからのダウンロード期間は大会終了後2週間までとなります。ただし、いずれも参加費の入金確認後でないとうダウンロードできません。
- ・大会会場での当日受付も可能ですが、会場ではPC等の貸出、Wi-Fiの提供をしていませんので、カラーデジタル版概要集のダウンロードにあたっては機器等ご自身でご用意ください。

懇親会費（消費税込）

	正会員	学生会員	非会員
予約	8,000円	2,000円	10,000円
当日	10,000円	5,000円	10,000円

（軽金属学会維持委員会社社員、協賛学協会個人会員の方は会員扱い）

大会参加予約申込方法

軽金属学会ホームページ：<https://www.jilm.or.jp/> 「第136回大会」ページで受付ています。個人会員の方は会員マイページにログインしてから参加申込してください。

大会参加費支払方法

申込と支払方法選択（クレジット決済も可能）が完了すると、受付No.、振込先等を明記した「第136回春期大会 参加申込受付メール」が送信されるので、クレジット決済以外の方はその内容に従って参加費の振込みをお願いします。参加費の領収書は入金確認後、会員マイページから入手いただけます。

参加予約申込締切：2019年4月4日(木)

- ・大会プログラムは、軽金属学会ホームページならびに「軽金属」3月号に掲載します。
- ・富山市内のホテルは混雑が予想されますので、早目のご予約をお勧めします。

概要集冊子版（消費税込、※冊子版はモノクロ印刷）

定価	会員価格
10,000円	7,000円

- ・概要集の冊子版もご希望の方は軽金属学会ホームページの「刊行物・資料」—「学術図書類」—「その他の出版物」から購入ください。

(ii)

第136回春期大会講演募集

講演申込締切 2019年1月17日(木) 23:59までにweb申込
 概要集原稿締切 2019年2月28日(木) 13:00 事務局必着
 概要集印刷発行日 2019年4月11日

発表資格：発表者は本学会会員に限ります。非会員の方は、入会手続きをお願いします。

講演内容：講演は原則として未発表のもので論文としてまとめたもの。

講演形式：口頭発表（一般セッション、テーマセッション）、またはポスター発表（ポスターセッション）
 ※前回より講演大会の国際化の一環としてポスター発表に英語ポスター発表枠を追加

概要原稿：海外からの参加者にも発表内容が伝わるよう、英文ABS TRACT（100 words）、図表および図表のキャプションは英文表記。詳細は「概要原稿の書き方」を参照

発表方法：(1) 口頭発表
 ①講演時間は、原則として、発表15分、討論5分
 ②プロジェクト（RGB端子接続）のみ用意（PCは持参、HDMI接続の場合は変換アダプタを持参）
 ③英語での発表も可能
 (2) ポスター発表
 ①在席時間は2時間で、ポスターは翌日12:00まで展示
 ②英語ポスター発表は英語発表ブースで行い、質疑応答は英語を使用

申込方法：軽金属学会ホームページ：<https://www.jilm.or.jp/>から申込

- (0) 会員マイページに新規登録する
 (1) 「イベント」→「講演大会」→「募集中の大会」をクリック
 (2) 「講演申込」画面の内容に従い、講演申込を行う
 (3) 講演形式を、口頭発表／ポスター発表（日本語）／ポスター発表（英語）／口頭発表・日本語ポスターのどちらでもよい／テーマセッション から選択する。口頭発表・日本語ポスターのどちらでもよいを選択した場合は、続いて講演分類を選択する。テーマセッションはT1、T2から選択してください。
 (4) 申込と支払方法選択（クレジット決済も可能）が完了すると、受付No.、振込先等を明記した「第136回春期大会講演申込受付メール」が送信されるので、クレジット決済以外の方はその内容に従って講演申込費の振込みをお願いします。講演申込費の領収書は入金確認後、会員マイページから入手いただけます。
 (5) 講演申込内容は申込締切日までは会員マイページの「大会講演履歴」ページで修正可能です。

※講演発表に伴い入会される方は、12月中に入会申込書とともに本年度分会費を送付してください。送付の際は、現金書留にて、入会申込書とともに本年度分会費を同封のうえ、「講演申込のために会員番号の事前連絡を希望」とのメモを必ず添付してください。
 ※第127回大会より講演分類と選択方法を変更しました。大分類（対象材料）および5つの小分類（用途、現象、検出・解析方法、目的、材料形状）からそれぞれ該当するものを選択ください。従来と異なる切り口でのプログラム編成を考えています。

※ポスターセッション充実の目的は、口頭発表によるパラレルセッションを可能な限り解消するためであり、50件程度のポスター発表を見込んでいます。右側のポスター発表実施要領をご覧ください。多くのポスター発表申込を期待しています。

講演申込費：2,000円 テーマセッション、ポスターセッションも同じ（講演申込と同時にクレジット決済、郵便振替または現金書留で送金する）。講演申込費は講演申込事務にかかる費用です。講演発表者をはじめ、大会に参加

する方は、別途、大会参加登録が必要です。詳細は前ページをご覧ください。

問合せ先：一般社団法人軽金属学会 事務局
 〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル6階
 Tel: 03-3538-0232 Fax: 03-3538-0226
 E-mail: shomu@jilm.or.jp

ポスター発表実施要領

- 軽金属学会講演大会のポスターセッションを充実させています。
 * 前回より講演大会の国際化の一環として、英語で質疑応答を行う、英語ポスター発表枠を新設（国籍は問わない）
 * 5月11日の懇親会にて優秀ポスター発表賞および優秀英語ポスター発表賞受賞者を軽金属学会会長名で表彰
 * 表彰者を学会誌「軽金属」および「学会ホームページ」に写真入りで紹介
 * 学界、業界を問わず、35歳以下の正会員からのポスター発表も表彰の対象

実施方法

- (1) 対象者：正会員、学生会員の希望者。ただし、同一発表者による複数のポスター発表はできない。
 (2) 口頭発表と同様、概要原稿を提出する。英語ポスター発表者の概要原稿本文は和文、英文を問わない。
 (3) 幅900mm×高さ2100mmのパネル1枚を予定。ポスターサイズはA0版（幅841mm×高さ1189mm）が標準。パネルの前に机は置けない。
 (4) ポスター作成に当たっては、表題には必ず英文表題を並記し、図表および図表のキャプションは英文表記とする。英語ポスター発表はすべて英語表記とする。
 (5) 在席時間は2時間。ポスターは9:30から12:00までに掲示を済ませ、翌日12:00まで展示。15:00以降に残っているポスターは撤去する。

テーマセッション実施要領

下記のテーマセッションでの講演を申込むと、世話人が基調講演と一般講演をプログラム編成し、座長を選任し、充実した討論を通じて参加者相互の実りある情報交換の場を提供します。

テーマセッション1

「難燃性マグネシウム合金展伸部材創製のための最新技術開発8」

趣旨：

汎用マグネシウム合金（Mg-Al系合金等）にカルシウムを添加した合金（難燃性マグネシウム合金）は、汎用マグネシウム合金よりも著しく高い難燃特性を有するため、高い安全性が必要とされる鉄道車両構体等の輸送機器や建築部材等への適用が検討されつつあります。第127～133回大会では、「難燃性マグネシウム合金展伸部材創製のための最新技術開発1～8」が企画され、合金設計技術、プロセス技術、信頼性評価技術等について活発な議論が行われました。本テーマセッションでは、上記技術に加えて、計算科学を利用した特性予測技術や、カルシウム添加による各種機能（耐熱性改善・成形性改善）等についても議論を行い、カルシウム添加型マグネシウム合金の今後の方向性を探ります。

世話人：

鎌土重晴（長岡技術科学大学）、榎学（東京大学）、清水和紀（三協立山株）、野田雅史（権田金属工業株）、井上正士（不二ライトメタル株）、吉田克仁（住友電気工業株）、石川武（株総合車両製作

所), 山田晃司 (大日本塗料(株)), 杉本 直 (川崎重工業(株)), 森久史 (株UACJ), 駒井 浩 (日本マグネシウム協会), 伊藤海太 (物質・材料研究機構), 千野靖正 (産業技術総合研究所)

テーマセッション2

「アルミニウム合金の熱処理に関連した最近の原子空孔・溶質クラスタ・GPゾーンおよび時効析出研究とその検出方法3」

趣旨:

時効硬化型アルミニウム合金の用途は, 従来の建築部材を中心とした構造材料に加え, 自動車用材料など多岐にわたるものとなってきた。時効硬化型アルミニウム合金は, 様々な加工法や成形法と, 熱処理との組合せが必須であることは周知の事実である。また自動車産業においてはエネルギー効率を向上させ, かつCO₂等の排気ガスを低減させるため, アルミニウム合金等の軽量素材を利用して車体の軽量化が図られており, 時効硬化型アルミニウム合金の需要は今後ますます拡大すると見込まれる。熱処理による機械的・物理的性質の変化は, GPゾーン, 最近では原子空孔と溶質原子で構成されるクラスタに支配されるとされ, 高分解能透過型電子顕微鏡法, 3

次元アトムプローブ法, 高感度熱分析法, 陽電子消滅法やミュオンスピン緩和スペクトル法など, 様々な方法によってその挙動を直接的あるいは間接的にとらえようとする研究がなされている。

本テーマセッションでは, 各種時効硬化型アルミニウム合金に対する種々の熱処理と, GPゾーン, 溶質クラスタ, 原子空孔の挙動との関連について明らかにすることを目的として, これら合金の最近の時効硬化, 時効析出に関する研究ならびにそれらの現象を有効に検出すると考えられる手法についての最新の情報交換を行うことを目的とする。

世話人:

松田健二 (代表, 富山大学), 西村克彦 (富山大学), 布村紀男 (富山大学), 李 昇原 (富山大学), 渡邊功雄 (理化学研究所), 松崎禎市郎 (理化学研究所), 里 達雄 (東京工業大学), 廣澤渉一 (横浜国立大学), 伊藤吾朗 (茨城大学), 友野 大 (大阪大学), 池田賢一 (北海道大学), 足立大樹 (兵庫県立大学), 本間智之 (長岡技術科学大学), 宍戸久郎 (株神戸製鋼所), 立山真司 (株UACJ), 高木英俊 (三協立山(株)), 谷畑弘之 (YKK AP(株)), 吉田朋夫 (アイシン軽金属(株)), 荒山卓也 (昭和電工(株))

参加費, 講演申込費の振込みについてお願い

事務局での入金確認のため, 申込者ご本人以外, 例えば, 大学, 企業等から講演申込費を銀行振込みされる場合は, 必ず, ①申込者名および申込受付No., ②振込日, ③振込金額, を Fax: 03-3538-0226 または E-mail: shomu@jilm.or.jp にご連絡ください。ご協力を宜しくお願い申し上げます。

第136回春期大会 見学会

日 時: 2019年5月13日(月) 10:00~18:10

集 合: JR富山駅北口 (9:50)

見学先: 新緑の黒部峡谷 (黒部峡谷トロッコ)

解 散: JR富山駅北口 (17:10頃)

参加費: 5,000円

定 員: 20名

申込方法: 「第136回春期大会見学会申込み」と題記し, 参加者氏名, 所属, 連絡先〔郵便番号, 住所, 勤務先, ファックス番号, E-mailアドレス〕を明記の上, ファックスまたはE-mailにて下記にお申込みください。定員を超えた場合は, 先着順とします (注: 事前登録が必要ですので, 必ず事前にお申込みください)。

申込締切: 4月10日(水) ※早めのお申込みをお願いします。

申 込 先: 第136回春期大会実行委員会 見学会担当 池野, 石原 Fax: 076-445-6833 (池野) E-mail: ikeno@ems.u-toyama.ac.jp